



バイクに乗る時は・・・

ヘルメットの適正な着用！
胸部プロテクターの着用！

致命傷部位

頭部：40.8%

(2013～2022年平均※)

致命傷部位

胸部：28.6%

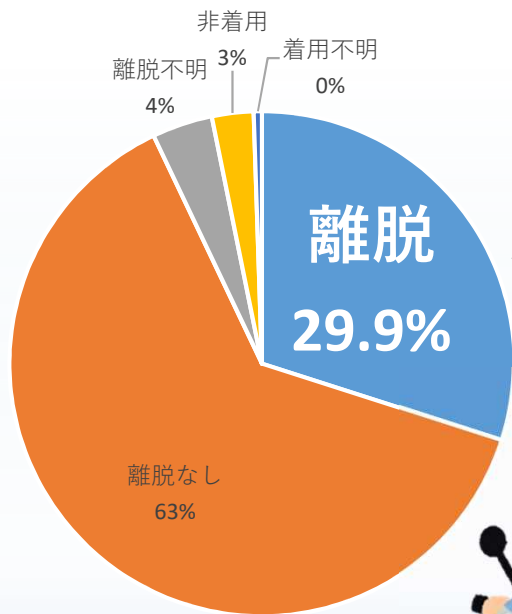
(2013～2022年平均※)



※(出所) ITARDA 「交通統計」をもとに計算

バイク乗車中死者のうち約70%が**頭部もしくは胸部**に怪我を負ったことにより死亡しています。
ヘルメット・胸部プロテクターを正しく着用してバイク事故から身を守りましょう！

ヘルメットを着用していても・・・

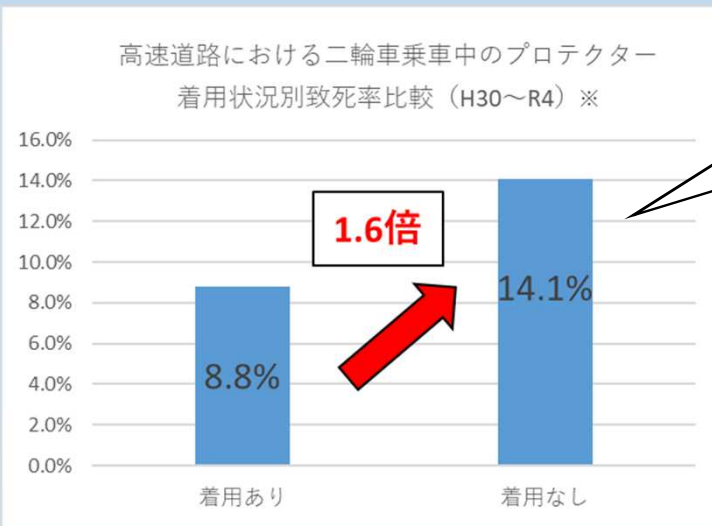


バイク乗車中死者のうち約30%はヘルメットが脱げていました。
(2012~2021年平均[※])



あごひもをしっかりと締めましょう！！

※ (出所) ITARDA「二輪車事故の特徴分析による事故・死傷者数の低減研究」をもとに計算



プロテクターの有無で致死率が**1.6倍**も変わります！

胸部プロテクターを着用しましょう！！

※ (出所) 警察庁HP「二輪車の安全利用の促進」

- 乗車用ヘルメットは、PS (C) マークかJISマークの付いたものを使い、あごひもを確実に締めるなど正しく着用しましょう。(「交通の方法に関する教則」より)
- 胸部プロテクターには、ヨーロッパ規格 (CE規格: prEN1621-3) や全国二輪車用品連合会の推奨制度などがあります。